

快適環境だより

第127号
平成25年1月16日

発行 高山市快適環境づくり市民会議事務局
TEL0577-35-3533 Fax0577-35-3169

2月は「省エネルギー一月間」です。

2月は「省エネルギー一月間」です。寒い日が続く、暖房器具が必需品となっていますが、エネルギーを使うため二酸化炭素の排出量も増えています。それぞれの家庭でできる工夫をして、「省エネ」生活を心掛けましょう。

ここで、環境省が推奨する、家庭でできる「7つの節電アクション」を紹介します。できることから取り組んでみてはいかがでしょうか？

家庭でできる節電、7つのポイント



①こまめにスイッチオフ！

-スイッチオフで電気使用は必要最小限に！-

- ・必要のない灯りはこまめに消す
- ・みないテレビはこまめに消す
- ・パソコンを使わないときは電源 OFF

②待機電力を削減！

-使用していない場合にも消費される電力を削減！-

- ・「待機電力」削減のためプラグから抜く
- ・スイッチ付のタップを活用

③エアコンで節電！

-設定温度、風向きを調節して節電！-

- ・フィルターの掃除はこまめに
- ・設定温度は適温に保つ

④冷蔵庫で節電！

-扉の開閉時間を短く、詰め込む量も考えて節電！-

- ・開いている時間を短くしよう
- ・物を詰め込みすぎないように
- ・熱いものは冷ましてから入れよう

⑤照明で節電！

-明るさや点灯時間を調節して節電！-

- ・照明器具の掃除で明るさアップ
- ・点灯時間を短くしよう
- ・省エネ型の照明器具に買換えよう

⑥テレビで節電！

-主電源 OFF・明るさを調節して節電！-

- ・テレビを見ない時は消そう
- ・画面を掃除しよう
- ・音量は必要以上に大きくしない

⑦他にもこんなところで節電！

-生活スタイルを見直して節電！-

- ・台所で節電 … 炊飯器や電気ポットの保温は控える
- ・トイレで節電 … 温水洗浄便座の設定温度は低めに
- ・洗濯で節電 … 洗濯はお風呂の残り湯を利用し、まとめ洗いを
- ・お風呂・洗面所で節電 … お風呂の自動保温は控える
蛇口はこまめに閉める

ACTION!

みんなで節電アクション！

上手な節電で、安定した電力供給とCO₂削減へ。

電気使用量がアップする冬に備えて、「節電7つのアクション!」をはじめ、協力して少しずつ節電を心がけましょう。みなさま一人ひとりの工夫が、安定した電力供給とCO₂削減につながり、今年の冬を快適に過ごすことができます。

○生物多様性フォーラム「いのちはみんなつながっている」開催のご案内

NPO 法人ひだ位山ふるさと学校では、3年前に「いのちはみんなつながっている」をテーマとして、テレビ等でおなじみの動物学者：千石正一さんをお招きし、生物多様性の不思議さと大切さを分かりやすくお話をいただきました。残念ながら先ごろ千石さんは他界されましたが、末期がんと闘いながらも、生き物のいのちがみんなつながっていること、そして子どもたちに学ぶことの面白さ、大切さを伝えてくれました。千石さんの活動は映像化され、環境教育の教材となりました。千石さんと長年活動を共にした間曾さんのお話を聞きながら、ふるさとの自然・いきものについて親しみ、考えてみませんか。

- 開催日時 : 平成25年 1月27日(日)
午後2時 ~ 4時(午後1時30分 開場)
- 開催場所 : 一之宮公民館(高山市一之宮町3087)
- 参加料 : 無料(参加には整理券が必要です)
- 定員 : 200名
- 主催 : NPO法人 ひだ位山ふるさと学校

プログラム

- ①「いのちはみんなつながっている」上映会 & トークショー : 間曾さちこ氏
②いきもの対談「ふるさとのいのちのつながり」 : 小野木三郎氏、間曾さちこ氏



整理券は1月10日より配布

配布場所

一之宮公民館

高山市役所環境政策推進課

まちづくりスポット飛騨高山

(フレスポ飛騨高山内)

快適環境づくり市民会議の「推進委員会」に参加しませんか？

平成10年に創設された高山市快適環境づくり市民会議は、市民、事業所、団体、行政が一体となって、快適な環境づくりのための活動を行っています。すでに会員である皆様も、さらに活動の幅を広げ「推進委員」として市民会議の運営等にたずさわってみませんか？

「推進委員」として登録されますと、年3回程度開催する「推進委員会」に出席していただきます。現在、約320名の会員のうち、推進委員は36名で、クリーン作戦や、グリーンマーケット、推進大会の開催などについての話し合いを行っています。

参加を希望される方は、事務局(環境政策推進課 ☎35-3533)までお問い合わせください。